

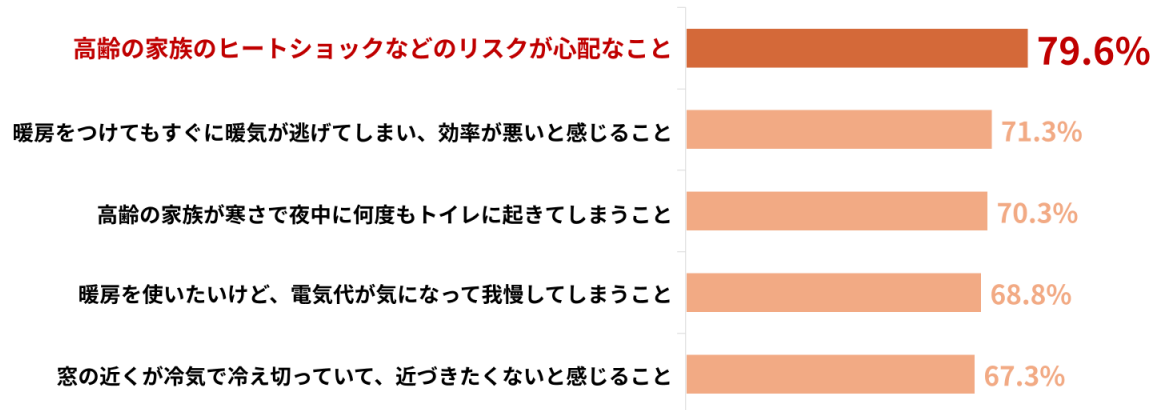
## 調査結果詳細

### ① 【お金を払ってでも解決したい「ヒートショックへの心配」】

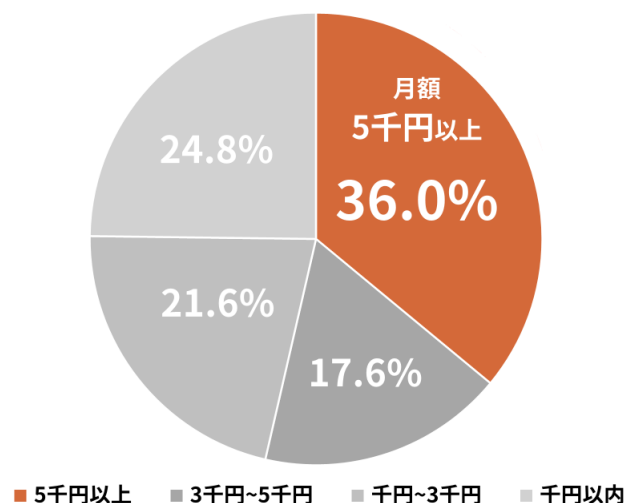
冬の室温ストレス・悩みについて、高齢の親と同居する人（N=400）に調査したところ、「高齢の家族のヒートショックなどのリスクが心配なこと」と答えた人は約 4 割（39.3%）であり、回答者のうち 8 割（79.6%）は「お金を払ってでも解決したい」と回答しました。そのうち約 3 人に 1 人（36.0%）は、悩みを解消するためであれば「月額 5 千円以上払える」と回答しました。

※回答者属性（高齢の親との同居の有無）による大きな差は見られず、高齢の親と同居していない人を含めた場合（n=1200）でも、同様の悩みを抱えると回答した人のうち約 8 割（80.5%）が「お金を払ってでも解決したい」と回答しました。

#### 冬の時期に感じる室温ストレスで 「お金を払ってでも解決したい」こと



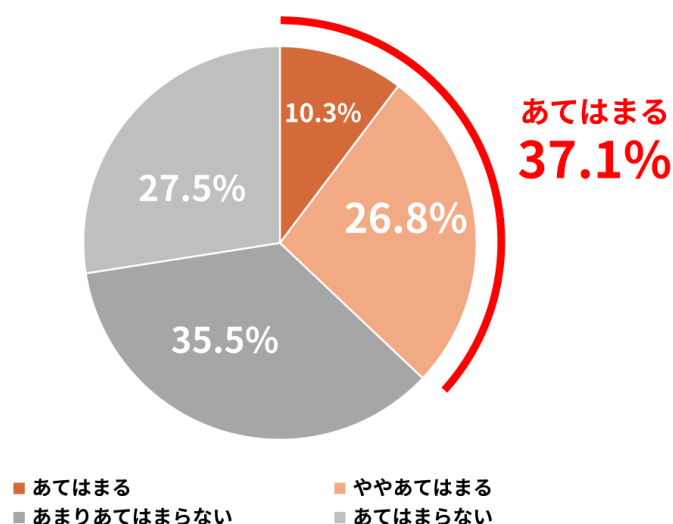
#### 「高齢の家族のヒートショックなどのリスクが心配なこと」 解決に支払える金額



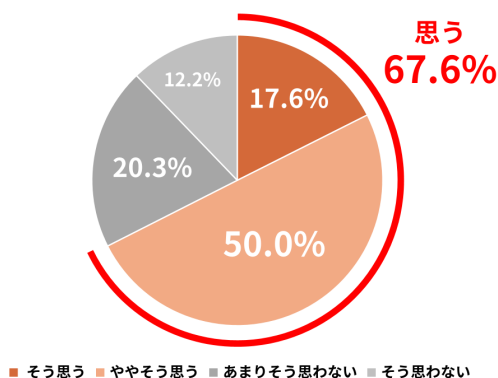
## ② 【子育て層の冬の室温ストレス】

冬の室温ストレス・悩みについて、小学生以下の子どもがいる親（N=400）に調査したところ、「子どもが寒さで布団から出たがらず、朝の支度が進まないこと」に約 3 人に 1 人の親（37.1%）が悩んでいることが判明しました。また、この悩みについて「お金を払ってでも解決したい」と回答した親は約 7 割（67.6%）となり、回答者のうち 3 割（30.0%）が、「月額 3 千円以上払える」と回答しました。

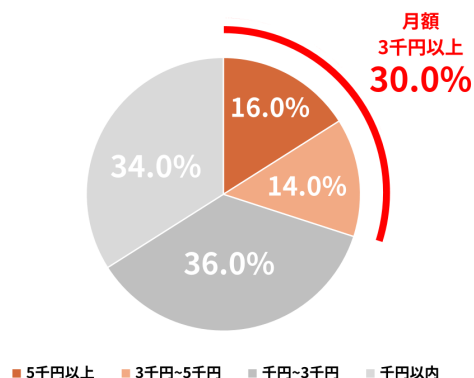
「冬の寒さで子どもが布団から出てこない」ことに  
ストレス・悩みを感じている



「冬の寒さで子どもが布団から出てこない」ことを  
お金を払ってでも解決したい



「子どもが寒さで布団から出たがらず、朝の支度が進まないこと」  
解決に支払える金額



### 調査概要 「住まいの室温に関する実態調査」

- ・調査方法：インターネット調査
  - ・調査時期：2025 年 7 月
  - ・調査対象：全国の戸建てまたは集合住宅（分譲）に住む 20～80 代の男女合計 1,400 名（内訳）①小学生以内の子どもがいる男女 400 名②70 歳以上の高齢者と同居している男女 400 名③70 歳以上の高齢の男女 400 名④断熱リフォーム実施経験者の男女 200 名 計 1,400 名
- ※小数点第二位を四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合があります。

### ③ 【断熱リフォーム 実施者は効果を実感する一方で認知度は約 2 割】

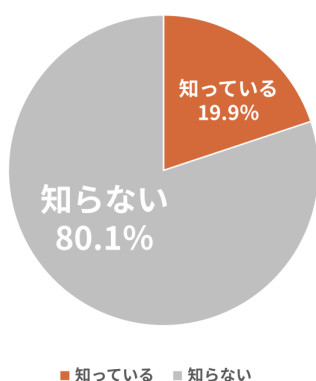
断熱リフォームとは、窓を二重にしたり、壁や床に断熱材を入れたりすることで、外の暑さや寒さを家の中に伝わりにくくする住まいの改修です。それによって夏は涼しく、冬は暖かく過ごせるようになり、冷暖房の効きも効率的になり光熱費の節約や、結露、カビを防ぎ健康に暮らせるようになるなどの効果があるとされています。

2025 年 8 月に東京都が公表した調査結果では、断熱リフォーム実施者は「室温が一定に保たれるため、快適に過ごせるようになった」と回答した人が約 8 割（75.5%）となり、満足度の高さが伺えました。

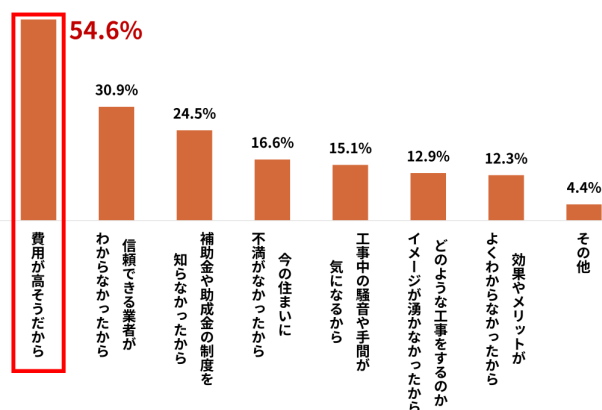
一方で、東京都が 2025 年 7 月に実施した「断熱リフォーム普及啓発における調査」では、生活者の「断熱リフォーム」の認知度は約 2 割（19.9%）であることが明らかになりました。また、窓断熱リフォームに関して、興味はあるが実施検討をしなかった人の理由として「費用が高そうだから」が最も多く（54.6%）、費用の認識が普及への課題となっていることが分かりました。

さらに、「信頼できる業者がわからなかったから」が 2 番目、「補助金や助成金の制度を知らなかったから」が 3 番目に多く回答されていたことから、相談先の不足や制度に関する情報収集ができていないことも断熱リフォーム検討の妨げになっていることがうかがえます。

「断熱リフォーム」という言葉を知っているか



窓断熱リフォームを検討しなかった理由



#### 調査概要 「断熱リフォーム普及啓発における調査」

・調査方法：インターネット調査

・調査時期：2025 年 7 月

・調査対象：

- ① 東京都に自己所有住居あり/ご両親の住居あり（自身の住まいに限らず）：男女 800 名
- ② 東京都に自己所有住居あり/ご両親の住居あり（自身の住まいに限らず）でリフォームを検討している方：男女 400 名

※小数点第二位を四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合があります。